

東洋大学

東洋大学は、1887(明治20)年に井上円了により「哲学館」として誕生しました。1889(明治22)年に校舎を新築、その後火災のために移転した哲学館は、1903(明治36)年に専門学校令により「私立哲学館大学」となり、井上円了の退隠後に財団法人となり、1906(明治39)年に「私立東洋大学」と改称されます。1928(昭和3)年には大学令により文学部を設置する大学となりましたが、1945(昭和20)年の敗戦により新制制度に切り変わりました。

そして、東洋大学は1949(昭和24)年に文学部から新たなスタートをきり、現在、文学部、経済学部、経営学部、法学部、社会学部、国際学部、国際観光学部、情報連携学部、福祉社会デザイン学部、健康スポーツ科学部、理工学部、総合情報学部、生命科学部、食環境科学部の14学部と、大学院15研究科を擁する総合大学となりました。

それに伴い、キャンパスも白山をはじめとし、川越、朝霞、赤羽台の4つのキャンパスをもつに至りました。これからも、教育・研究・社会貢献など、東洋大学の理念を活かした新たな改革を進めてまいります。



東洋大学校歌

作詞 林 古溪
作曲 山田耕作

一 亞細亞の魂再び此處に

目覺しよろこび溢れつ人に

雄々しく揚げたり鬨の聲

東洋大學生れぬかくて

二 亞細亞の天地曉明けて

仁義と慈悲との誠の光

今こそ輝く西の海

東洋大學務は重し